

令和元年10月7日発行

旧村川別荘市民ガイド事務局

我孫子市教育委員会 文化・スポーツ課

歴史文化財担当：斉藤、海老原、手嶋、今野

〒270-1166

我孫子市我孫子 1684 番地

TEL:04-7185-1583 (直通)

E-mail:abk_bunka@city.abiko.chiba.jp

旧村川別荘だより



151号

10月の月例会が開催されました

10月1日(火)に月例会が開催されました。10月だということにまだまだ暑いですね。この時期こんなに暑かったかなあ?と毎年思っている気がします。季節の変わり目は風邪をひきやすいため、体調にはどうぞお気をつけください。

12月3日の研修会について(事前学習)

今年度の研修会は、12月3日(火)茨城県つくば市の矢中の杜・平沢官衙遺跡、同稲敷市の大日苑を見学します。月例会では事前学習ということで簡単に概要についてお話ししました。

●つくば市について

茨城県つくば市は、昭和62年に筑波郡谷田部町・大穂町・豊里町、新治郡桜村が合併して誕生し、翌年には筑波郡筑波町、平成14年に稲敷郡荃崎町を編入し、現在の市域となりました。人口は9月1日現在240,274人で県内では水戸市に次いで人口が多い市です。筑波研究学園都市としても有名です。

◎矢中の杜(つくば市北条94-1)

- ・平成23年に「旧矢中家住宅主屋ほか2棟1基」として国の登録有形文化財に登録された。
 - ・地元の実業家・建材研究家でもあった矢中龍次郎が建設。
 - ・矢中龍次郎は明治11年に生まれ、満州に渡り油脂化工社を設立。セメント防水材「マノール」を開発(現在は社名を『株式会社マノール』に変更)。
 - ・住宅は伝統的な和風建築をベースとしつつ、矢中氏の研究結果が反映された独特の構造や材料が取り入れられている。
- 例)母屋の山吹色の外壁は、彼が発見した塗料「山富貴酸化黄」を、外壁材は彼が開発した「矢中防火板」を使用。
- ・「矢中の杜」という名称は新旧の所有者にちな

んでつけられたもの。矢中龍次郎の死後、40年ほど空き家となる。平成20年に所有者が「森」氏に変更したことを機に筑波大学の学生が中心となり保存活用の活動が始まり、1年以上かけて公開・見学ができる状態にした。

- ・現在はNPO法人が管理・運営を行っている。

★登録有形文化財って?

平成8年に設けられた、文化財登録原簿に登録する制度です。登録基準(建造物)は、「建設後50年を経過している」もので、かつ①国土の歴史的景観に寄与している②造形の規範となっている③再現することが容易でない のいずれかにあてはまるものであること です。

★市の指定文化財と国の登録有形文化財ってどっちがいいの?

⇒市の指定文化財の方が文化的価値評価が高いと言えます。

【理由】

- ・指定文化財は、重要なものを国・都道府県・市町村が指定し保護する制度です。これは重要な文化財を厳選し、許可制等の強い規制と補助金等の手厚い保護を行うものです。
- ・登録有形文化財は届出制と指導・助言等を基本とする緩やかな保護措置を講じるもので指定制度を補完するものです。

☆指定と登録は重複することができません。我孫子市の「旧井上家住宅」も市の指定文化財に指定する際、国の登録有形文化財の登録を抹消した経緯があります。

◎平沢官衙遺跡(つくば市平沢353)

- ・昭和55年国の史跡に指定。
- ・奈良・平安時代の郡の正倉と推定される、地方官衙(役所)の代表的遺跡。

・平成5～6年に
行った本格的な
発掘調査で、掘立
柱建物跡 55 棟
や、土師器・須恵
器が少量出土。



・平成15年に
一般公開が開始された「平沢官衙歴史ひろば」に
は、当時の建物が3棟復元されている。

古代の律令制は全国を国に分け、その下に
郡・郷・里を置きました。713（和銅6）年
に編纂され、721（養老5）年に成立した
『常陸国風土記』によると、国府は現在の石
岡市に置かれており、その下に新治、白壁
（真壁）、筑波、河内、信太、茨城、行方、香
島（鹿島）、那賀（那珂）、久慈、多珂（多
賀）の11郡があったとされています。平沢
官衙遺跡は、このうち筑波の郡衙（役所）の
正倉（租税として集められた稲などの保管倉
庫）跡です。

●稲敷市について

稲敷市は、平成17年に江戸崎町、新利根町、
東町、桜川村が合併し誕生しました。人口は9月
1日現在で40,776人です。

◎大日苑（稲敷市江戸崎甲2354）

- ・平成19年に「旧植竹庄兵衛家住宅洋館ほか2
棟」として国の登録有形文化財に登録。
- ・江戸崎入り干拓の生みの親、植竹庄兵衛の住宅
として建設。
- ・植竹庄兵衛が行った江戸崎入り干拓は、昭和
14年からはじまり32年に完成。干拓面積は
235ha。現在は通称稲波（いなみ）干拓と言わ
れ、オオヒシクイの越冬地として知られている。
- ・洋館はアール・デコなどの影響がみられる。和
館は欄間にステンドグラスを用いるなど凝って
いる。
- ・海軍軍人であった皇族の久邇宮朝融王（昭和皇
後の兄・平成天皇の伯父）が土浦海軍航空隊へ通
う際に一時住居としていた。戦後は結婚式場や宴
会場として使用。

★オオヒシクイとは？

ガンの一種の渡り鳥で、国の天然記念物で
す。環境省のレッドリストでは純絶滅危惧種
に指定されています。ヒシクイという名前は
水草のヒシの果実を食べることが由来です。
体長は約90cmと大型で、嘴の先がオレンジ
色になっているのが特徴です。日本での代表
的な越冬地としては、新潟県福島潟、宮城県
伊豆沼、石川県片野の鴨池などありますが、
関東地方では稲波干拓地が唯一の越冬地
です。毎年11月になると、オオヒシクイの
群れがロシアのカムチャッカ半島からやって
くるそうです。

今回訪れる矢中の杜と大日苑は、①昭和初期に
地元の実業家の住居として建てられたこと②当
時としてはユニークな建築であること③現在は
NPOなどがガイドや家の保全などを行っている
ことと様々な共通点があります。旧村川別荘を
ガイドしていただく際にも、共有していただける
部分が多くあると思いますので、皆さまぜひ研修
会にご参加ください！

連絡事項

- ・10月8日（火）～14日（月・祝）まで、駅か
らハイキングのコースに旧村川別荘が入るため、
来荘者が増える可能性があります。
- ・「竹灯籠の夕べ」について、お手伝いいただけ
る方がいらっしゃいましたら文化・スポーツ課まで
ご連絡ください。当日飛び込み参加も大歓迎！
- ・11月の月例会は1日（金）午後1時30分か
らです（シフト調整のみ）。
- ・12月3日の研修会申し込みは、10月24日
（木）までです。皆さま奮ってご参加ください。
- ・ちょっと宣伝を…旧武者小路実篤邸跡の公開を
今年度も行います。今回は往復はがき、電子申請サ
ービスで10月20日（日）（当日消印有効）まで
お申し込みいただけます。よろしければご応募く
ださい！詳しくは広報あびこ10月1日号7面、
市ホームページをご確認ください(^)

次回は・・・

令和元年11月1日（金）午後1時30分
から旧村川別荘新館にて月例会を行います。
どうぞよろしくお願ひします！